

# 地場産物販売加工施設 プレオープン



▲参加者に料理の説明をする木下シェフ

11月17日、インディアン水車公園に「地場産物販売加工施設」がプレオープンし内覧会に町内の公園施設の有効活用を検討した公園施設有効活用検討委員会の委員の他、約30人が参加しました。

この施設は、地元の水産物の加工や販売をし、豊浦産の食材を使用した6次産業商品を提供することにより、豊浦町を訪れる観光客や町民の皆さんに親しまれ、地域産業の活性化につなげる施設となっています。

また、プレオープンに首都圏で7店舗を経営する木下<sup>たけまさ</sup>威征シェフをお招きし、豊浦産の食材を使用して、今後6次産業として売り出せるような料理を提供していただきました。

木下シェフは、「今回訪れて豊浦町には、町を良くしたいと思っている人がたくさんいる。そういう人のつながりが結び合い町が変わっていく」と話していました。

## 【地場産物販売加工施設見学会】

12月15日(金)午前9時～午後4時まで、施設を見学することができます。



▲施設内の壁にホタテの漆喰を使用して白を基調とした、明るく開放的な空間となっています。



▲手軽に提供できるように考案されたホタテ貝のスモークチップなどを使ったパスタ